

2016年5月31日  
株式会社日立システムズ  
株式会社トミス  
株式会社イトラスト

## 日立システムズがIoT技術と全国のサービス拠点を活用し、 社会インフラ分野向けサポートサービス事業を強化 第一弾として、マンホールの防犯・安全対策ソリューションの実証実験を開始

株式会社日立システムズ(代表取締役 取締役社長:北野 昌宏、本社:東京都品川区/以下、日立システムズ)は、各種センサーやIoT(Internet of Things)技術、全国約300か所のサービス拠点を活用し、公共構造物や設備の防犯対策やメンテナンス時の安全確保を支援するサービスなど、社会インフラ分野向けのサポートサービス事業を強化します。

その第一弾として、上下水道やガス、電気に関するマンホールを保有している自治体・公益企業向けに、マンホールの保全・防犯対策ソリューションを提供するため、株式会社トミス(代表取締役社長:戸簾 俊久、本社:東京都渋谷区、以下/トミス)、株式会社イトラスト(代表取締役社長:酒井 龍市、本社:東京都台東区/以下、イトラスト)と協業します。また、シスコシステムズ合同会社(代表執行役員社長:鈴木 みゆき、東京本社:東京都港区/以下、シスコ)とも連携し、今後4社は本日から本年12月まで実証実験を行い、本年度中のサービス提供開始をめざします。

近年、公共構造物・設備などの社会インフラの維持・管理を支援するシステムのニーズが高まっています。上下水道やガス、電気設備に関わるマンホールについても、排水処理能力を上回るゲリラ豪雨や老朽化などによる蓋の破損や飛散の対策などが急務となっています。また、蓋の窃盗やテロ行為の対象にマンホールが利用される懸念があり、人々が安心してより安全な生活を送るためには、マンホールに起因する問題に対する取り組みが求められています。

こうした背景から、日立システムズはパートナー3社と連携し、IoT技術や日立システムズのサービス拠点を活用したマンホールの保全・防犯対策ソリューションの開発に取り組みます。本ソリューションでは、マンホール内に危険物を設置されることを防ぐため、蓋の開閉状態を常時監視・通知するほか、設備点検作業前に作業員を事故から守るため、有毒ガスの発生有無、水質・水量などの状態監視をセンサーやIoT技術を活用して行います。センサーで収集した情報は日立システムズのデータセンターにあるクラウド型遠隔統合監視基盤上で監視するほか、コンタクトセンターでの監視代行や通報代行、全国のカスタマーエンジニアを活用した点検・作業代行などもオプションサービスとして提供することで、マンホールの保全・防犯対策をトータルにサポートします。

これにより、お客さまはマンホールの蓋の開閉状況を監視ポータルを通じてリアルタイムに確認することが可能になると同時に、事件や事故に対する早期対策が可能となります。

今後、トミスの敷地内で実用化に向けた実証実験を進め、本年度中のサービス開始をめざします。また、日立システムズは、既に製品化している公共構造物の台帳管理機能や長寿命化計画、補修計画策定支援

機能を備えた「CYDEEN 社会インフラ維持管理システム」との連携や、マンホール以外の公共構造物や設備の防犯対策やメンテナンス時の安全確保を支援するサービスも検討していく予定です。

なお、今回の実証実験に当たり、シスコから以下のコメントをいただいています。

シスコシステムズ合同会社

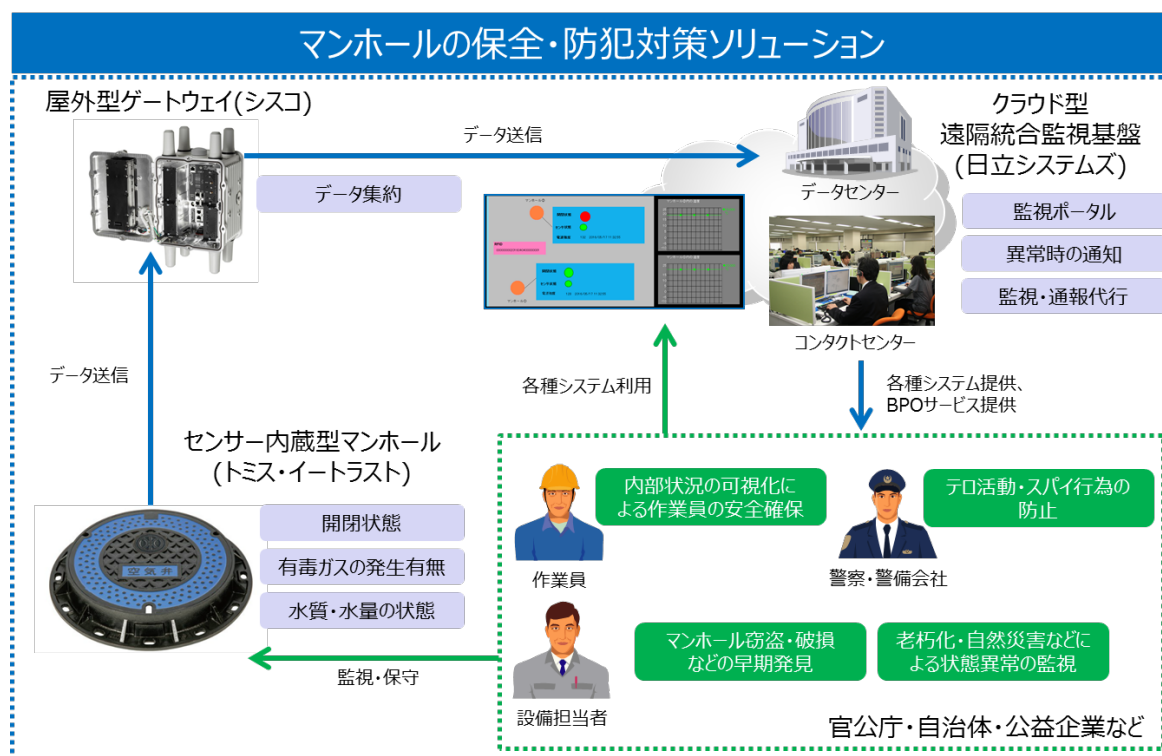
執行役員 最高技術責任者(CTO) 兼 IoE イノベーションセンター担当 濱田 義之

シスコは、日立システムズ、トミス、イトラストと共同で手掛けるマンホールの保全・防犯対策ソリューションの実証実験を歓迎いたします。スマートシティをはじめとする街づくりの概念において、センサーネットワークは、社会インフラを維持・安全に支えるシステムの重要な基盤であると捉えています。シスコは、引き続きIoEエコパートナーである日立システムズと協調し、IoTの新たなソリューション分野も推進して参ります。

### ■各社の役割

社名	役割
日立システムズ	センサーからデータを収集するプラットフォームの運営や、サービス拠点を活用したBPOサービスの開発・提供。
トミス	マンホールの蓋の製造・販売においてシェアが高く、2013年から水道設備の保守や管理を目的に日立システムズとICタグを利用したマンホールを開発している実績を活かし、本ソリューション実現に向けたマンホールを製造・開発。
イトラスト	公共分野での監視ソリューションやセンサー開発の知見を活かし、ソリューション実現に有益なセンサーの開発などを担当。
シスコシステムズ	収集した情報をクラウド環境へ接続するための通信機器・ゲートウェイ機器の開発・提供。 (日立システムズとは2015年6月よりIoEエコパートナーとして連携)

### ■マンホールの保全・防犯対策ソリューションのイメージ



#### ■Interop Tokyo 2016 での共同展示について

2016年6月8日(水)から10日(金)までの3日間、幕張メッセにて「Interop Tokyo 2016」が開催されます。日立システムズとトミス、イトラストの3社は、当ソリューションをシスコのブースに共同出展する予定です。

「Interop Tokyo 2016」の公式サイトより、事前登録を行っています。

事前登録は <http://www.interop.jp/top.html> (Interop Tokyo 2016 公式サイト)

#### ■「CYDEEN 社会インフラ維持管理システム」について

台帳管理機能に加え、これまでの点検情報や補修情報などを基にした集計・分析から劣化予測を行い、各公共構造物の長寿命化を実現する最適な補修計画の作成を支援します。計画的かつ効率的に管理することで、人命に関わる事故などを未然に防ぎ、予防保全の機会を多くすることで、設置から維持・補修全体にかかる費用(LCC:Life Cycle Cost)を縮減・平準化することが可能です。

また、本システムは、トミスとの共同開発によるICタグ付きマンホール用鉄蓋を利用した管理や保全作業のサービス化を推進しております。

#### ■日立システムズについて

株式会社日立システムズは、幅広い業務システムの設計・構築サービス、強固なデータセンター基盤を活用したアウトソーシングサービス、全国約300か所のサービス拠点とコンタクトセンターによるお客さまに密着した高品質な運用・保守サービスを強みとするITサービス企業です。日本のIT黎明期から先駆的に取り組んできたITサービスの実績・ノウハウを生かし、システムのコンサルティングから構築、導入、運用、保守まで、ITのライフサイクル全領域をカバーするワンストップサービスを提供しています。そして、ITの枠組みを超えてお客さまに新たな価値を創造し、お客さまからすべてを任せていただけるグローバルサービスカンパニーをめざしています。

詳細は <http://www.hitachi-systems.com> をご覧ください。

#### ■トミスについて

株式会社トミスは、昭和12年の創業以来、常に暮らしを豊かにする上下水道用製品を送り出してきました。消火栓鉄蓋を始め、空気弁鉄蓋、仕切弁鉄管など、多くの製品を独自に開発し、日本全国の市町村に納入してきた実績があります。ニーズが多様化した現代では、丈夫で長持ちという機能だけではなく、より安全性に優れ、高品質を実現しながら施工性の向上による時間や経費の節減や環境への配慮に定評があります。新しい技術の向上や創造に熱意を傾けお客さまの声を大切にしながら、厳格な管理体制で自信の持てる商品をお届けし、安心して安全なインフラの維持継続に寄与できる会社をめざします。

詳細は <http://www.tomisu.info/> をご覧ください。

#### ■イトラストについて

株式会社イトラストは創業80年来、電気、情報通信の分野において設計から施工・保守まで一貫して行える技術と体制で、国交省や県・市町村の自治体を中心に各種インフラ整備のお手伝いをしております。また近年、電気・情報通信の技術・実績を基に、「防災・環境監視システム」を新たに開発。国内の自治体への納入実績はもちろん、災害の多発するアジアの国々へも、画像データによる情報収集から緊急避難情報

の発信が可能な「防災監視システム」を提供しています。これからも「山や川にIoTを」をキャッチフレーズに、人々が安心して暮らせる地域づくりに貢献してまいります。

詳細は <http://etrust.ne.jp/> をご覧ください。

■報道機関のお問い合わせ先

株式会社日立システムズ CSR 本部 コーポレート・コミュニケーション部 杉山、藤原

〒141-8672 東京都品川区大崎一丁目2番1号

TEL:03-5435-5002(直通) E-mail : [press.we@ml.hitachi-systems.com](mailto:press.we@ml.hitachi-systems.com)

株式会社トミス環境事業推進室 瀬戸口

〒151-0053 東京都渋谷区代々木二丁目15番5号

TEL:03-3370-6104 E-mail : [setoguchi@tomisu.com](mailto:setoguchi@tomisu.com)

株式会社イトラスト 経営企画室 広報担当 衣川

〒110-0015 東京都台東区東上野四丁目8番1号 TIXTOWER UENO 4F

TEL:03-5246-4531 E-mail : [y-kinugawa@etrust.ne.jp](mailto:y-kinugawa@etrust.ne.jp)

以上

\*記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。